

**国内初「関東-関西間の1日1往復」を実証 物流事業者7社が協力  
～48時間以内に2往復を達成 レベル4で前提となる連続運行のオペレーション構築へ～**

株式会社 T2（東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部 雅友、以下「T2」）は、2026年1月、レベル4\*<sup>1</sup>自動運転トラックを用いた幹線輸送サービスの実現に向けて、「関東-関西間の1日1往復」の運行を国内で初めて\*<sup>2</sup>実証し、レベル4で前提となる連続運行に必要なオペレーションを確認しました。

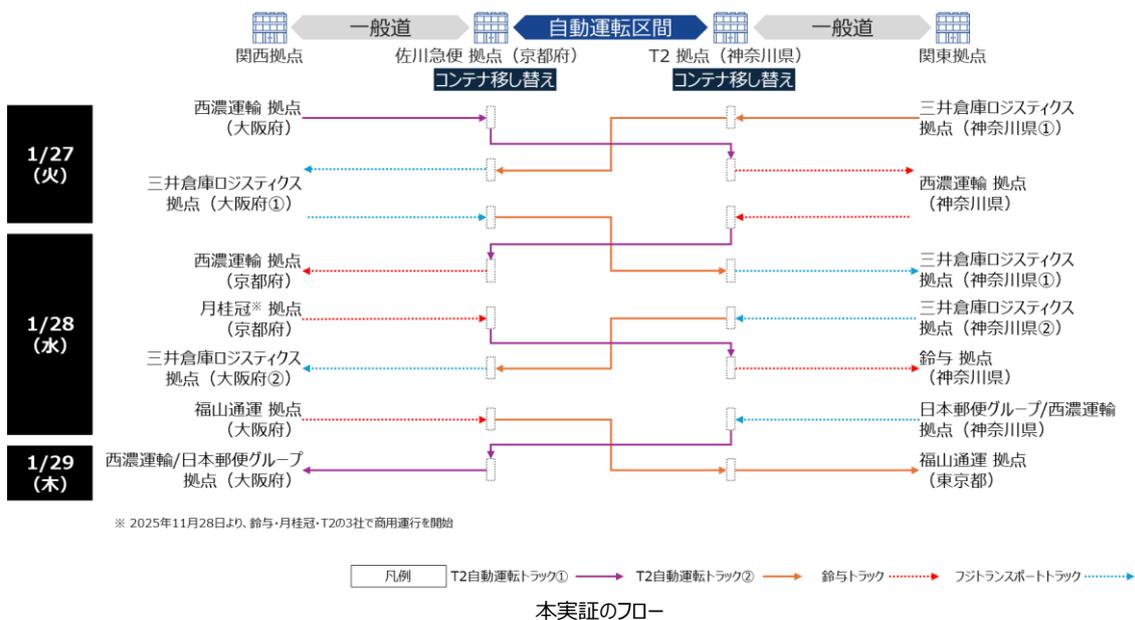
レベル4を見据えて設立した「自動運転トラック輸送実現会議～L4 Truck Operation Conference～」\*<sup>3</sup>に参画する物流事業者7社が本実証に協力し、48時間以内に関東-関西間の2往復の運行を達成したほか、一般道を運行する各社のトラックへのコンテナの移し替えなどの手順も確かめることができました。



本実証の様子

現状、ドライバーの拘束時間は日あたり最大15時間と定められているため、関東-関西間では1日「片道」の運行が限界ですが、T2が2027年度に実現を目指すレベル4自動運転トラックを用いた幹線輸送サービスでは、ドライバーのトラックへの乗車が不要となることから「往復」の運行が可能となり、輸送能力は少なくとも2倍に高まると見込んでいます。

本実証では、こうした「関東-関西間の1日1往復」を前提にしたオペレーションの有効性を確かめるため、レベル4を見据えて2024年に設立した「自動運転トラック輸送実現会議～L4 Truck Operation Conference～」の参画企業である佐川急便株式会社、鈴与株式会社、西濃運輸株式会社、日本郵便株式会社、福山通運株式会社、フジトランスポート株式会社\*<sup>4</sup>および三井倉庫ロジスティクス株式会社の7社が協力し、2026年1月27日から29日の期間に、関東と関西を結ぶ約400キロの高速道路区間で行いました。



本実証においては、レベル4を見据えて無人運転（高速道路）と有人運転（一般道）を切り替えるためにT2が設置を進めている「切替拠点」\*5の利用を想定し、神奈川県厚木市と京都府八幡市にある物流施設をこれに見立てた上で、高速道路はT2のレベル2\*6自動運転トラック（2025年7月から開始した商用運行\*7で使用）、一般道は鈴与およびフジトランスポートのトラックで運行しました。また、実際の運行は複数台となることを前提に、T2のトラックを2台用いて関東と関西をそれぞれ発着地に同時並行で本実証を行った結果、約48時間以内に1台あたり2往復を達成できました。

さらに、荷台との分離により輸送を効率化できる点で顧客のニーズが高い「自動運転トラクター」の導入も見据えて、T2のトラック（スワップボディタイプ）から各社のトラックへコンテナを移し替えるデモンストレーションを通じて、詳細な手順やリードタイムを確認しました。



本実証の結果は、本年 2 月 18 日に開催した「自動運転トラック輸送実現会議」の全体会で参画企業にも共有し、今後、レベル 4 で前提となる連続運行に必要なオペレーションを構築していきます。



全体会合に参加した代表者の集合写真\*8

- \*1 特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態
- \*2 T2 調べ（26 年 2 月時点）。国内で自動運転トラックを用いた運送事業を営む者として
- \*3 設立の際のニュースリリース：<https://t2.auto/news/1106.pdf>
- \*4 本実証より「自動運転トラック輸送実現会議」に参画
- \*5 本件に関するリリース：[https://t2.auto/news/2025/1030\\_c.pdf](https://t2.auto/news/2025/1030_c.pdf)（神奈川県綾瀬市）  
[https://t2.auto/news/2025/1210\\_b.pdf](https://t2.auto/news/2025/1210_b.pdf)（兵庫県神戸市）
- \*6 ドライバーの監視のもとに行われる特定条件下での高機能自動運転
- \*7 本件に関するリリース：<https://t2.auto/news/2025/0701.pdf>
- \*8（前列向かって左から）鈴与 松山取締役、三井倉庫ロジスティクス 松川取締役上級執行役員、日本郵便 五味執行役員、T2 熊部代表取締役 CEO、敬愛大学 根本特任教授、国土交通省 物流・自動車局 物流政策課 内田課長補佐、国土交通省 物流・自動車局 企画・電動化・自動運転参事官室 庄司課長補佐、国土交通省 道路局 道路交通管理課 高度道路交通システム推進室 竹下室長、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室 影井室長、西濃運輸 糺矢執行役員、フジトランスポート 松岡代表取締役 社長、（後列）三菱地所 岩田執行役常務、KDDI 小林執行役員、三菱ふそうトラック・バス 林取締役副社長、日本通運 丸尾ロジスティクス事業推進部長、佐川急便 事業開発部 佐藤部長、名鉄 NX 運輸 東京支社 田代部長、福山通運 営業本部 安全管理部 安全管理課 小山課長、日本貨物鉄道 高橋執行役員、大林組 小平田執行役員、三井住友海上火災保険 佐久間常務執行役員

## 【会社概要】

株式会社 T2

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 3 号 日比谷国際ビル 1 階

代表者：代表取締役 CEO 熊部 雅友

設立日：2022 年 8 月 30 日

事業内容：自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト：<https://t2.auto/>

公式 X：[https://x.com/t2\\_auto](https://x.com/t2_auto)

以上